

## 第 63 回日本医学放射線学会総会案内(Ⅱ)

会 長 隈 崎 達 夫

第63回日本医学放射線学会総会を第 63 巻 4 月号の総会案内(Ⅰ)にてお知らせしましたとおり下記の要領で開催いたします。

### 記

メインテーマ 放射線医学：その標準化と個別化と

#### 1. 期 日

理事会，評議員会	平成 16 年 4 月 7 日(水)
開会式，学術発表会	4 月 8 日(木)
総会，学術発表会	4 月 9 日(金)
学術発表会，閉会式	4 月10日(土)

#### 2. 会 場(学術発表)

パシフィコ横浜 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1  
TEL : 045-221-2121

#### 3. 学術発表

一般演題の他に，合同特別講演，合同パネルディスカッション，特別講演，会長講演，教育講演，シンポジウム，優秀論文賞講演，イメージインタープリテーション・セッション等を予定しています。

#### 4. 発表形式

口 演：発表時間 7 分，討論 3 分の予定でPCでの発表に限らせて頂きます。

展 示：写真，図表が主体となる発表あるいはPCプレゼンテーションが困難と思われる発表はポスターによる展示発表をお勧めします。口演・展示発表ともに日本語・英語どちらでも可です。

CyberRad：電子情報機器を用いた発表。(RSNAのinfoRADに相当)

#### 5. 演題応募について

郵送による演題申し込みは受け付けず，ホームページを用いたオンライン登録に限定します。

アドレス：<http://square.umin.ac.jp/jrs>

受付開始：平成 15 年 8 月 1 日(金)

演題応募締切日：平成 15 年 10 月 15 日(水)正午

1)推奨環境は，Internet Explorer 4.0以上，Netscape Navigator 4.01以上です。古いバージョンのブラウザをお使いの場合やファイアウォールの使用，登録プログラムとの相性などにより正常に演題登録できないことがありますので，確認して下さい。

- 2)パスワードと登録番号は控えておいて下さい。
- 3)発表者は平成 15 年 10 月 15 日現在の正会員に限ります。入会手続きは、同日までに必ず完了しておいて下さい。ただし、外国人留学生はこの限りではありません。留学生確認書類をJRC事務局までFaxでご送付下さい。
- 4)会員番号の記入が無い場合は非会員とみなします。
- 5)非会員連名発表者は 1 人 1 演題につき4,000円です。本誌綴じ込みの非会員連名発表者専用振替用紙で 10 月15 日(水)までに必ず振り込んでください
- 6)演題受領通知は、E-mailでお知らせいたします。したがって演題応募にはE-mail アドレスが必要です。
- 7)演題の採否、発表形式、区分の決定は、プログラム委員を経て会長に一任させていただきます。決定のご報告は、平成 15 年 12 月下旬までにハガキで通知を行なう予定です。
- 8)不採択の場合は、非会員連名発表費は返却します。
- 9)その他の詳細はホームページ上の注意事項をご覧ください。

#### 6. 抄録作成要項

ホームページ上のオンライン登録方法に従って、記入もれがないように入力してください。

#### 発表形式(I)

1. 口演(PC)    2. ポスター展示    3. サイバーラド

#### 発表区分(II)

診断	治療	核医学	IVR	基礎
10. 診断一般	20. 治療一般	30. RI診断	40. TAE	50. 物理
11. 単純X線	(含治療計画)	31. RI治療	41. PTA	51. 生物
12. 超音波	21. 小線源	32. 放射性医薬品	42. 血栓溶解	52. 造影剤
13. MRI	22. 温熱療法	33. 機器・データ処理	43. 動注療法	53. 被曝, 防護
14. CT	23. 粒子線	34. in vitro	44. 非血管	54. 装置, 技術
15. 血管造影	24. 薬剤	35. その他	45. 器具	55. 画像情報
16. その他	25. 定位放射線照射		46. 生検	56. その他
	26. その他		47. スtent	
			48. その他	

#### 発表区分(III)

A. 脳脊髄	B. 頭頸部	C. 乳腺, 内分泌	D. 呼吸器(縦隔含む)
E. 心大血管(肺血管含む)	F. 肝, 脾	G. 膵胆道	H. 消化管
I. 泌尿器(後腹膜腔含む)	J. 女性骨盤	K. 骨軟部(脊椎含む)	L. 末梢血管, リンパ
M. 小児	N. 救急	O. PACS関連	P. その他

\*発表者は 10 人以内として下さい。

\*抄録本文は、目的、方法、結果、結論等に分けて書き、文中に発表者や施設は入れないで下さい。

\*演題名、所属、氏名、本文抄録、スペース全てを合わせて最大800字です。この字数を超えると登録できません。

\*原則として、JIS第 1, 第 2 水準に対応していない文字は使用できません。

## 7. 参加登録費

\* 事前参加登録の締切は平成 16 年 2 月 29 日で、参加登録費は10,000円です。期日までに本誌綴じ込みの事前参加登録費専用振替用紙にて送金して下さい(非会員連名発表費の振込先とは異なりますのでご注意ください)。平成 16 年 3 月下旬にネームカードをお送りします。ネームカード送付先は学会誌送付先と同じです。ネームカードが無いと入場できませんので、学会当日には必ずご持参下さい。

\* 事前参加登録費の返却は、ネームカード発送前に限り、手続き料を差し引いて応じます。ネームカードの発送後の返却はいたしませんのでご了承下さい。

\* 当日の会員参加登録費は12,000円となります。非会員参加登録費は18,000円です。

## 8. 口演発表(PC)について

プレゼンテーションは、以下の要領を熟知ください。

### 1) パソコンのお持込について

1. 口演発表は、ご自身でノートパソコンを持ち込んでのPCプレゼンテーションに限ります。
2. パソコンにトラブルのあった場合に備えて、バックアップとしてCD-ROMあるいはUSB大容量記憶装置デバイス(外付けUSBメモリー)をご用意ください。バックアップを持参されなかったために発表が不可能となっても実行委員会は責任を負いかねます。
3. 発表機種はWindows98以上(98, 2000, XP)が動作するDOS/V機かApple Power Macintoshをご使用ください。
4. 発表中またはその準備中にバッテリー切れとなることがあります。会場にはコンセント口を用意しておりますので、コンセント用電源アダプタを持参ください。
5. SONYのVAIOなど一部の薄型ノートパソコンで、モニタ出力端子がDsub-15ピン(下記の図)でないものがあります。この端子がないものは本体のみではプロジェクタにつなぐことができません。別売りのアダプタが必要となりますのでご自身でご用意下さい。



### 2) 発表手順について

1. 発表の30分前までにスライドセンターにて出力をチェックしてください。スライドセンターにはオペレータが待機しております。
2. スライドセンターにてチェックのうえ、セッションの始まる 15 分前には会場へパソコンをお持ちください。会場には次演者席付近に係員が待機しておりますので、プロジェクタへの接続をお申し出ください。
3. プロジェクタへの接続は係員が行ないますが、発表時の操作はご自身で行ってください。

### 3) その他

1. ノートパソコンの一部機種でパソコンのモニタ出力端子より出力する解像度がVGA(640×480)に限定されている機種があります。その解像度以上のサイズでスライドを作成しますとノートパソコンの画面では正しく表示されていてもプロジェクタで投射した場合にレイアウトがくずれてしまう恐れがありますので、出力できる解像度を確認してからスライドの作成をされることをお勧めします。
2. スライドショーでは、誤って最後まで進んで終了してしまうと、最初からやりなおさなければなりません。最後のスライドの後に 1 枚ダミースライドを作っておかれることをお勧めします。

3. 発表中にスクリーンセーバや省電力機能で電源が切れてしまわないよう、設定の確認をお勧めします。
4. 上記の映写トラブルによる時間延長は認めません。自身の発表時間内にすべてが終了するよう対処(設定変更等)してください。また、パソコンの設定等取り扱いを熟知しておいてください。

#### 9. その他

交通、ホテル等のご案内は本誌 63 巻 9 号(11月号)に掲載予定です。

#### 10. 問い合わせ先

\* 演題登録:

〒102-0084 東京都千代田区二番町2-1  
株式会社メディカルトリビューン  
学術誌出版部  
第 63 回日本医学放射線学会総会担当係  
E-mail : jrs@nv-med.com

\* 演題審査関係:

〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5  
日本医科大学付属病院放射線科 内  
第 63 回日本医学放射線学会総会準備委員会事務局  
TEL : 03-5814-6240 FAX : 03-5685-1795  
E-mail : rad@nms.ac.jp

\* 参加登録費等:

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-5-2  
TKビル 2 F( JRC )  
第 63 回日本医学放射線学会総会事務局  
TEL : 03-3251-9191 FAX : 03-3251-9195  
E-mail : jrc@asahi.email.ne.jp

## JRC 2004 CyberRad展示発表演題募集

第 63 回日本医学放射線学会総会 会長 隈 崎 達 夫  
JRC CyberRad委員会 委員長 石 垣 武 男

CyberRadは、日本医学放射線学会、日本放射線技術学会、日本画像医療システム工業会の3者の合同で行う学術展示です。構成は、一般演題、テーマ展示、チュートリアル、その他からなり、プログラム、抄録等は、各々の学会誌に掲載されます。

平成 16 年 4 月に横浜で開催されますJRC2004におきましても、昨年と同様にテーマ展示として「e-Hospitalへの最短コース - 君でも出来る標準的電子カルテとPACSの導入 - 」を掲げました。また、従来のように、電子機器(パソコンやワークステーションなど)を用いました展示発表を広く会員から一般公募致します。発表テーマは自由ですが、発表方法は電子機器を用いた表示端末上の発表となります。音声認識、動画表示装置、3次元立体表示装置、診療支援システム、対話形式のソフトウェア、ネットワーク対応の画像診断装置など、今後ますます医療にインパクトを与えると考えられるIT関連のテーマなどを応募下さい。

展示期間中、各演者は展示ブースで実演発表を行って頂きます。また、希望者には、ミニシアターでの口頭発表も準備致します。また、JRCでは、展示機器の輸送費用の一部負担を行います(希望者のみ)。詳細は、演題採択後各演者へ通知致します。

応募資格は、日本医学放射線学会、日本放射線技術学会、日本画像医療システム工業会のいずれかに所属していることが条件となります。演題募集は、第 63 回日本医学放射線学会学術発表会の演題申し込みと同様に行います。応募の締め切りは、10月15日(水)です。演題の採否はJRC CyberRad委員会で決定します。

演題申し込みにつき、日本医学放射線学会、日本放射線技術学会、日本画像医療システム工業会のいずれにも所属していない方はJRC事務局にお問い合わせ下さい。

多数のご応募をお待ちしております。

日本ラジオロジー協会(JRC)

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3 - 5 - 2 TKビル 2F

URL : <http://www.j-rc.org>

電話 : 03-3251-9191 FAX : 03-3251-9195

e-mail : [jrc@asahi.email.ne.jp](mailto:jrc@asahi.email.ne.jp)

## 日本医学放射線学会第 16 回優秀論文賞について

会 長 隈 崎 達 夫

下記の如く第 16 回優秀論文を募集します。

### 記

#### I. 応 募 資 格 :

1. 日本医学放射線学会会員歴 5 年以上の研究者
2. 応募締切時, 満 45 歳 未満の者

#### II. 応 募 方 法 :

1. 過去 1 年間(今回は平成 14 年 9 月より平成 15 年 8 月まで)の放射線医学関係の雑誌(国内外を問わない)に掲載された論文を評議員が推薦する(但し, 日本国内において実施した研究に限る)
2. 推薦書および応募論文の別冊またはコピーを各 25 部学会事務局に書留にて送付する。但し, 提出された資料はいかなる理由があっても返却しない。  
(推薦用紙は所定のものがあり, 学会事務局に請求して下さい)

III. 締 切 : 平成 15 年 9 月 5 日(金) 必着

#### IV. 選 抜 方 法 :

理事会において, 受賞者 3 名以内を選抜する。少なくとも 1 名は日本医放会誌掲載論文より選ぶ。(選抜決定は平成 16 年 1 月上旬の予定)

V. 受賞者は日本医学放射線学会優秀論文賞の表彰楯, 賞金 10 万円が贈呈され, 本学会総会において受賞講演を行う。

学会事務局 : 〒113 - 0033 東京都文京区本郷 5 丁目29番13号  
赤門アピタシオン301号室  
社団法人 日本医学放射線学会事務局  
TEL : 03-3814-3077 FAX : 03-5684-4075

## 日本医学放射線学会板井研究奨励賞募集要領

会 長 隈 崎 達 夫

趣 旨：

日本医学放射線学会では、平成 15 年 1 月 19 日逝去された板井悠二先生の御遺志により放射線診断学の発展を願って寄付された基金を元に、先生を追悼記念するため板井研究奨励賞を設けて、腹部画像診断に業績のあった若い研究者を顕彰する。

応募資格：

日本医学放射線学会員であり、平成 16 年 4 月 1 日現在 40 歳未満のもの。

対 象：

腹部画像診断領域の研究者 2 名程度を対象とする。

応募方法と提出書類：

1. 履歴書
2. 研究成果の要約：2,000字以内に研究主題に関する業績を要約
3. 業績目録
4. 研究主題に関係した主たる論文の別冊(最重要の一編に丸印をつける)

応募書類送付先：

〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目29番13号 赤門アビタシオン内301号室  
社団法人 日本医学放射線学会

締め切り：

平成 15 年 12 月 27 日

選考方法：

腹部放射線研究会から候補者の推薦を受け日本医学放射線学会理事会で決定する。

選考発表：

日本医学放射線学会総会において、選考結果を公表し、賞の贈呈を行う。

賞：表彰盾および副賞 25 万円

## 日本医学放射線学会研究助成金制度の応募要領

会 長 隈 崎 達 夫

【目 的】 本助成金制度は日本医学放射線学会員の放射線医学に関する研究の機会を上げ、放射線医学水準の向上を図るため、若手研究者に研究助成金を贈り、将来に向けて若手研究者を育成する事を目的とする。

【対 象】 放射線医学(基礎・臨床を問わず)に関する研究で、本研究助成の目的に合致するもの。

【応募資格】 平成 15 年 4 月 1 日現在 40 歳未満の日本医学放射線学会員で、大学等研究機関以外の施設に勤務の学会員、或いは大学等研究機関にあっては文部科学省等の科学研究費の申請ができない学会員。研究に当たっては国内外を問いません。

【助成金額】 1 件当たり100万円

【募集件数】 5 件

【応募締切】 平成 15 年 8 月 31 日

【選考方法】 日本医学放射線学会が委嘱した選考委員会において選考し、理事会で決定する。

【助成決定】 当該年 10 月下旬

### 【応募要領】

#### 1. 提出書類

所定の申請書を日本医学放射線学会研究助成制度事務局へ申し込み、記入後、期限までに下記へ提出して下さい(研究目的と研究概要は併せて2,000字以内)。申請書は日本医学放射線学会のホームページ(<http://www.radiology.or.jp/>)からダウンロードして下さい。

宛名を明記した返信用ハガキ 1 枚

#### 2. 書類送付先

〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目29番13号

赤門アビタシオン内301号室

社団法人 日本医学放射線学会 日本医学放射線学会研究助成制度事務局

電話：03-3814-3077 FAX：03-5684-4075

### 【助成金受領者の義務】

研究成果報告書(経過と結果)、及び助成金の使用状況についての収支報告書(証拠書類添付)を助成決定後1年以内に提出する。

研究終了後、日本医学放射線学会誌に原著論文、または他学術雑誌に出版された論文の抄録を発表する。その際本研究助成金制度を受けた事を表記する。



## 放射線科専門医修練機関認定および協力機関承認について

会 長 隈 崎 達 夫

I. 下記機関は放射線科専門医修練機関として申請が出され認定されました。

尚、放射線科専門医修練機関の認定、及び修練協力機関の承認の新規申請に関する手続きは毎年5月1日から5月31日です。

地 方	認定番号	機 関 名	認定部門	認定年月日
関 東	400	神奈川県厚生農業協同組合連合会 相模原協同病院	放射線診断学	平成 14 年 4 月 1 日
	401	埼玉県済生会川口総合病院	放射線診断学 放射線治療学	平成 14 年 4 月 1 日
	402	昭和大学横浜市北部病院	全 部 門	平成 14 年 4 月 1 日
関 西	403	東京女子医科大学附属第二病院	放射線診断学	平成 14 年 4 月 1 日
	404	労働福祉事業団和歌山労災病院	全 部 門	平成 14 年 4 月 1 日
	405	大津市民病院	放射線診断学 放射線治療学	平成 14 年 4 月 1 日
中四国	406	岡山済生会総合病院	全 部 門	平成 14 年 4 月 1 日
九 州	407	福岡県済生会福岡総合病院	全 部 門	平成 14 年 4 月 1 日

II. 下記機関は放射線科専門医修練機関として一部追加申請が出され承認されました。

地 方	認定番号	機 関 名	認定部門	認定年月日
関 西	355	財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院	放射線治療学	平成 14 年 4 月 1 日

III. 下記機関は放射線科専門医修練協力機関から修練機関に申請が出され認定されました。

地 方	認定番号	機 関 名	認定部門	認定年月日
北日本	408	医療法人徳州会札幌東徳州会病院	放射線診断学 核 医 学	平成 14 年 4 月 1 日
九 州	409	宮崎県立日南病院	全 部 門	平成 14 年 4 月 1 日

IV. 下記機関は放射線科専門医修練協力機関として申請が出され承認されました。

地 方	認定番号	協力機関名	修練機関名	認定部門	認定年月日
北日本	489	秋田赤十字病院	秋田大学附属病院	全 部 門	平成 15 年 4 月 1 日
	490	国立弘前病院	弘前大学附属病院	全 部 門	平成 15 年 4 月 1 日
	491	労働福祉事業団 青森労災病院	弘前大学附属病院	放射線診断学	平成 15 年 4 月 1 日
	492	八戸市立市民病院	弘前大学附属病院	全 部 門	平成 15 年 4 月 1 日
	493	黒石市国民健康保険 黒石病院	弘前大学附属病院	放射線診断学	平成 15 年 4 月 1 日
関 東	494	市立甲府病院	山梨医科大学附属病院	放射線診断学 核 医 学	平成 15 年 4 月 1 日

	495	同愛記念病院	東京医科歯科大学 附属病院	全 部 門	平成 15 年 4 月 1 日
	496	医療法人社団 愛心会 湘南鎌倉総合病院	聖マリアンナ医科 大学病院	放射線診断学	平成 15 年 4 月 1 日
	497	利根保険生活協同組合 利根中央病院	群馬大学	放射線診断学 核 医 学	平成 15 年 4 月 1 日
	498	国立松本病院	信州大学附属病院	全 部 門	平成 15 年 4 月 1 日
中 部	499	三重県立志摩病院	三重大学附属病院	放射線診断学	平成 15 年 4 月 1 日
関 西	500	箕面市立病院	大阪大学附属病院	放射線診断学 核 医 学	平成 15 年 4 月 1 日
中・四国	501	北九州総合病院	広島大学附属病院	放射線診断学	平成 15 年 4 月 1 日
	502	国立療養所広島病院	広島大学附属病院	放射線治療学	平成 15 年 4 月 1 日
九 州	503	長崎県離島医療圏組合 五島中央病院	長崎大学附属病院	放射線診断学	平成 15 年 4 月 1 日
	504	国立嬉野病院	長崎大学附属病院	放射線診断学 核 医 学	平成 15 年 4 月 1 日

## 会員の皆様へ 会員管理方法の変更について

会 長 隈 崎 達 夫  
総務理事 遠 藤 啓 吾

2003年9月より会員の住所、メールアドレスや学会誌の送付先の変更などをインターネット経由でオンラインで行うことになりました。また、学会の入会・退会も同様にオンラインで行うことになりました。従来は、電話やFAX等による人手で管理しておりましたが、作業の迅速化や効率化のため今後は、オンラインでの会員管理システムについてご協力をお願いします。

ご自分の会員情報を一度確認して頂き、メールアドレスの登録をお願いします。今後の学会からの連絡には、このメールアドレスも利用させていただきます。会員情報の問い合わせの返事は、登録されたメールアドレスへ送信される予定です。

今後のオンラインによる会員情報アクセスには、パスワードが必要となります。  
2003年8月末までに、会員の方全員にパスワードを事務局より郵送しますので、このパスワードを大切に保存下さい。このパスワードは、ご自分で変更することも可能です。

9月より予定している会員管理機能は、以下のような項目となります。

(一部変更になる可能性があります。)

1. 会員情報：会員住所、氏名、勤務先、電話番号、メールアドレスなど
2. 会費情報：年度別の入金情報
3. 学会誌送付先：自宅・勤務先・その他の選択
4. 専門医情報：専門医認定番号

オンライン会員管理システムに関する問い合わせ先：

学会事務局(会員管理担当)

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-19-6 ワイユウビル 3F  
有限会社 クアンタム内  
日本医学放射線学会 会員管理担当 事務局  
TEL：03-5684-1636 FAX：03-5684-1650  
E-mail：jrs-member@quantam-inc.jp